

# 新企画

中部

◆ 創造的技術開発を確実・迅速に行う新しい技法  
 ◆ モノづくり技術者のための創造性を  
 獲得・発揮する新しい技法

# TRIZ・USIT入門講座

TRIZとは：旧ソ連で開発された発明の技法。過去の膨大な特許（200万件）を分析して、分野を越えたアイデアのエッセンスを抽出し、発明の原理とそのための思考方法とを体系化した理論。冷戦後、米国で支援ソフトが開発され、現在米欧日韓を中心に製造業や研究開発機関に広がっている。USITはフォード社が開発したTRIZの簡易版。

## 開催日

2003年2月5日(水) 10:00~17:00

## 会場

名古屋国際センタービル14階 JIPM研修室  
 (名古屋市中村区那古野1-47-1 Tel.052-561-5634)

## 講師

中川 徹 大阪学院大学 情報学部 教授  
 <プロフィール>

1963年東京大学理学部化学科を卒業後、同大学院博士課程に進み'67年に同大学助手に。その後、'80年に富士通・国際情報社会科学研究所に入り、'97年に富士通研究所・企画調査室主席部長などを経て、'98年から大阪学院大学に移る。'97年に初めてTRIZに接して以来、その導入普及に尽力している日本のTRIZ研究の第一人者。'98年に公共的サイト「TRIZホームページ」を創設、その編集者をつとめる。

## ねらい

日本の産業界はかつてない企業淘汰の時代へ突入し、市場は飽和状態にある中で、企業が売上を拡大し競争力を回復するためには、新製品・新技術・新サービスの開発が急務となっています。

そのために、モノづくりに携わる技術者にとっては、「開発期間短縮」や「開発コスト低減」といった従来の課題に加え、本来の役割である「新製品・新技術の開発」と、それを達成するために「技術者自身の創造性の獲得と発揮」という本質的な課題に取り組むことが必要です。

そこで本講座では、技術分野で創造性を確実に獲得し発揮していくための新しい技法として、TRIZ（トリーズ：発明問題解決の理論）とそれをやさしくしたUSIT（ユーシット：統合的構造化発明思考法）を紹介し、従来の創造性技法が発想を刺激するノウハウのレベルであったのに対して、この新しい技法は、多数の特許の内容分析から出発した深い技術思想を持ち、多くの知識ベースツールを備えています。懸案の技術課題について、そのシステムと問題を分析し、矛盾を本質的に解決してブレークスルーを目指す技法です。本講座では、創造性技法を広く見回しながら、問題を捉え・分析し・解決するプロセスに従って、TRIZ・USITを初歩から解説します。

第一線で新製品・新技術開発に取り組む技術者・研究者の方がたに、是非この機会に当講座をご活用いただき、技術革新の質の高度化とスピード化にお役にいただくことをお勧めいたします。

## 参加対象

研究・開発・企画・技術・設計・製造・品質保証・知的財産権 部門の技術者の方がた

## プログラム

(昼食12:00~13:00)

日時	内 容	
2 月 5 日 (水)	10:00	1. はじめに：創造における発想とはなんだろう ・ 試行錯誤しつつひらめきを待つのか ・ 自由奔放だけでは技術改革が進まない ・ 野口悠紀雄の『「超」発想法』には技法がない ・ 心理的惰性の除き方 (TRIZ)
		2. 問題を捉える ・ 問題を捉えて絞り込む (USIT) ・ システムとしての思考
		3. 問題を分析する ・ 問題（困ったこと）の原因をつきとめる ・ 原因-結果のネットワークによる表現とその利用法 (TRIZ) ・ 技術システムの機能の分析 (TRIZ) ・ 技術システムの機能と属性の分析 (USIT) ・ 空間と時間による特性の分析 (USIT) ・ 技術システムの「理想性」 (TRIZ) ・ 理想をまずイメージして分析する方法 (TRIZ,USIT)
		4. 解決策を生成する ・ 問題解決の基本モデルと知識ベースの活用 (TRIZ) ・ 技術システムの進化のトレンド (TRIZ) ・ 技術の逆引き：目標機能から実現手段を求める (TRIZ) ・ 発明の原理と矛盾マトリクスの利用 (TRIZ) ・ 矛盾の克服のための分離原理 (TRIZ) ・ 解決策を生成する技法の簡潔な体系 (USIT)
	17:00	5. まとめ ・ 創造的問題解決プロセスUSITのフローチャート ・ 新しい技術思想TRIZの全体像と学び方 ・ TRIZ・USITの企業における実践とその事例

※プログラムは若干変更させていただく場合がございます。

JIPMホームページで研修カレンダーがご覧になれます！  
 URL <http://www.jipm.or.jp/>

JIPM 社団法人 日本プラントメンテナンス協会 中部支部  
 Japan Institute of Plant Maintenance

# 参加申込規定

## 参加料

(社)日本プラントメンテナンス協会 正会員 (事業場単位)	<b>21,000円(税込) / 1名</b> (本体価格20,000円 消費税1,000円)
<b>上記会員外</b>	<b>24,150円(税込) / 1名</b> (本体価格23,000円 消費税1,150円)

※参加料には、テキスト(資料)代・昼食代が含まれております。

**会員以外の方は、この機会にぜひ当会正会員へのご入会をご検討ください。**

## 参加お申込み方法

- 下記申込書に必要事項をご記入のうえ、ファクシミリにてご送付ください。開催の約2週間前より、参加派遣窓口ご担当者様宛に参加証・会場案内と請求書をお送りいたします。
- 開催直前にお申し込みの方には参加証をお送りできないことがあります。その場合はお申し込み時に電話でご確認のうえ、会場へお越しください。
- 電話のみでのお申込みは受け付けいたしません。
- 定員になり次第、締め切らせていただきます。

## 参加料お支払い方法

- 請求書が届き次第、当会指定の銀行口座にお振り込みください。なお、振込手数料は貴社にてご負担をお願いいたします。
  - お支払いは、原則として開催前日までをお願いいたします。
- 【お願い・お断り】**
- 録音・録画に使用する機材の持ち込みはお断りいたします。
  - ご参加予定の方が当日お越しになれない場合は、代理の方がご参加ください。なお、代理の方の参加も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますのであらかじめご了承ください。

### 【キャンセル規定】

(注) キャンセルは、ファクシミリでのみ受け付けいたします。

- 開催当日および前日の参加取消し……………参加料全額  
(参加料入金済の場合、返金いたしません)
- 開催の2日前～7日前の参加取消し……………参加料の30%  
(参加料入金済の場合、70%を返金いたします)

※いずれも土日曜・祝祭日は上記日数に含まれません。

### <参考> 宿泊施設のご案内

ビジネス・ホテル予約センター TEL. 052-563-0909  
名古屋ホテル旅館共同組合 TEL. 052-932-6311

## 申込み問合せ先

社団法人 日本プラントメンテナンス協会 事務センター

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-38

秀和芝公園三丁目ビル 5階

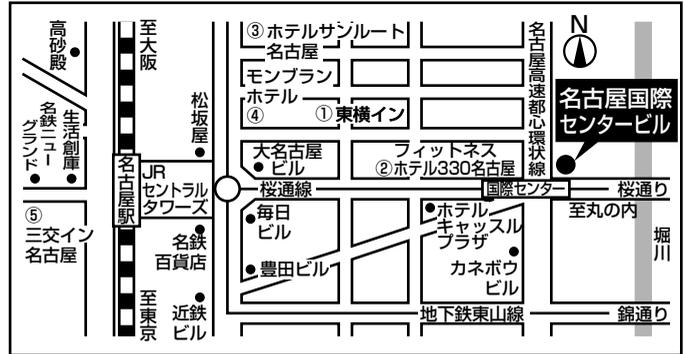
セミナーお申込み専用フリーダイヤル

TEL **0120-096580** (または03-3433-0351)

FAX **0120-097580** (または03-3433-8666)

主催支部 中部支部 (電話 052-561-5634)

## 会場案内 名古屋国際センタービル14階 JIPM研修室



- JR・名鉄・近鉄の各名古屋駅下車……………徒歩約10分
  - 地下鉄/桜通線・国際センター下車……………すぐ上
- 【お願い】** 当ビルには駐車場がありませんので、お車での来場はご遠慮ください。

### ★名古屋駅周辺ホテルのご案内★

- ①東横イン名古屋駅桜通口 TEL. 052-571-1045
- ②フィットネスホテル330名古屋 TEL. 052-562-0330
- ③ホテルサンルート名古屋 TEL. 052-571-2221
- ④モンブランホテル TEL. 052-541-1121
- ⑤三交イン名古屋 TEL. 052-453-3511

※誠に恐れ入りますが、各自でご予約くださいますようお願いいたします。

※参加される方が変更になる場合は、必ずFAXにて、変更後の方の所属・役職・ご氏名を事務センター宛お送りくださいますようお願い申し上げます。

参加申込書	NL-4665 中部支部	<b>TRIZ・USIT入門講座</b>		開催日 2003年2月5日	※ 主要生産品目 (必ずご記入ください。)
	ふりがな	ふりがな	T P M		参加証・請求書送付先 (左記の派遣窓口ご担当者とは異なる場合のみご記入ください。) 会社・事業場名
	会社名	事業所名	<input type="checkbox"/> 導入前 <input type="checkbox"/> 準備段階 <input type="checkbox"/> 展開中 <input type="checkbox"/> 受賞済		
	所在地	〒□□□□-□□□□		TEL. ( ) - FAX. ( ) -	〒・所在地 電話番号 ( )
	派遣窓口 担当者	ふりがな	所属 役職名	受付No. ※記入不要	所属部課・役職名
	参加者	ふりがな	所属 役職名		担当者氏名
		氏名	所属 役職名		
		氏名	所属 役職名		
	参加料	<input type="checkbox"/> 正会員(事業場単位) 21,000円(税込) × 名 合計 <input type="checkbox"/> 上記会員外 24,150円(税込) × 名 円(税込)		(社)日本プラントメンテナンス協会 <b>FAX.0120-097580</b>	
	お支払い予定日	月 日払 (貴社の事情により参加料のお支払いが開催後になる場合はご記入ください。)			
					受付 参加登録 請求登録 発送

※太線の枠内をご記入ください。